

保育指導案

日 時：令和〇年〇月〇日（〇）

11：00～11：45

対 象：幼稚部年中 1名

保育者：T1

1 題材名 12月のカレンダーを作ろう

2 幼児の実態

(1)学級の様子

本学級は、幼稚部年中(4歳児)の学級で、幼児1名が在籍している。

学級での活動は担任と1対1で行い、本児が興味をもった物事に対して丁寧に向き合っている。今年度1学期には、生き物に関する活動、絵本を用いての活動、絵の具を用いての感覚遊びなどを楽しんだ。自分の気持ちや考えをことばで表現することも増え、活動後には楽しかったことやわかったことを担任以外の教師に伝える様子も見られた。初めての活動にも前向きに取り組むことができるようになりつつあり、毎日、学校での活動を楽しみに登校している。

一人学級のため、本児は、友達と、思いや考えを伝え合う経験、互いに学び合う機会が少ない。そのため、幼稚部全体での活動(行事や毎日のあそびの時間等)の中で友達とかかわる時間を設定したり、学級で教師が友達の1人として発言し他の考えに触れる経験をさせたりしてきた。その中で、今年度は自ら友達と会話しようとすることも増えてきた。

(2)個人の様子 (省略)

3 題材設定の理由

カレンダー作りは、入学時より毎月取り組んでいる活動である。季節や行事等に関しての概念形成やことばの獲得、数字や文字に触れる活動、制作活動等を取り扱うことができる。そのため、活動のねらいをふくらませて柔軟に設定しやすい活動であると考えられる。

カレンダー作りでの行事の確認や制作活動を通して、月々の行事や季節の物に触れる。行事や季節は、毎年繰り返す経験し、見て、きいて、感じて、話をするることによって、概念が形成されていく。1年に一度しかない行事や移り変わる季節の概念は形成が難しく、ことばの定着にもつながりにくく感じる。行事や季節に関する制作活動をしたり、活動の中で教師と話したりすることが、行事や季節の概念を形成する手がかりになればと考える。

行事や季節のことば、制作活動での作り方や材料に関することばなど、聞き慣れないことばに触れたり、新しいことばをおさえたりする機会としても生かしたい。

また、数字に関する興味関心も高めることができると考える。聴覚障がいがある幼児は、見てわかる情報をコミュニケーションの手がかりとするため、数字や文字についても早期から触れ始めることが多いと言われている。そこで、数字に関する活動を通して、数字への興味も広がればと考える。



カレンダー(例)

4 保育のねらい

- 今月の主題 ありがとうの気持ち
- 今月のねらい 伝え合う楽しさを知る。
みんなで一緒に取り組むおもしろさや表現する楽しさを知る。
働くことの喜びを知る。
- 今週のねらい 季節の行事に興味をもつ。

5 保育の流れおよび計画

- 1 2月のカレンダーを作ろう・・・全2時間
- ・ 1 1月 2 6日 (金) : 1 2月の行事を知ろう, 数字シールを貼ろう
- ・ 1 1月 3 0日 (火) : サンタクロースを作ろう (本時)

6 本時のねらい

- ・クリスマスについてのイメージやことばを広げる。
- ・好きな模様の特徴(模様の名前, 色, 大きさ)を伝えようとする。

7 本時の展開 (枠で囲んだ部分はICTを使用する場面)

| 時刻 | 内容 | 指導の要点と環境構成(波線部は合理的配慮) |
|-------|---|---|
| 11:00 | ○いすに座る。 ○カレンダー作りの続きをすることを 知る。 | ・全活動を通して、曖昧に発言した時は、 <u>幼児が言 いたい言葉を教師が言って聞かせ、復唱を促す</u> ・カレンダーの上部が完成していないことを確認す る。 |
| 11:02 | ○サンタクロースを作ることを知る。 ・サンタクロースについて話す。 | ・赤い服, ひげなど, サンタクロースの特徴が言え ない時は, 絵じてんで確認する。 |
| 11:07 | ○絵本「100にんのサンタクロース」 を見る。 | ・読み終わった後, サンタクロースの服の模様に注 目を促し, 模様の名前や模様についての感想を尋ね る。 |
| 11:20 | ○サンタクロースを作る。 ・好きな折り紙でサンタクロースを折 る。 | ・好きな模様の折り紙を選べるように, 色や模様が 様々な折り紙を準備する。 ・iPadで折り方動画を見ながら折ることで, 折 り紙の向きや角度をわかりやすくする。 ・教師も一緒に折ることで, 友達と制作をしている ような, 発言しやすい雰囲気をつくる。「難しいね」 など折っている時の気持ちも共有する。 ・必要に応じて、 <u>動画を停止し、行動を言語化する</u> ・折り方がわからない時は, 同じシーンを再度見た り, 動画の速さを調整したりする。 ・自信をもって折れるように, 上手くできていると ころを称賛する。 ・完成したサンタクロースをホワイトボードに貼 る。 |

| | | |
|-------|---|---|
| 11:40 | ○活動のまとめをする。 ・感想を話す。 ・道具を片付ける。 | ・時間があれば2体目も作る。 ・サンタクロースをカレンダーに貼る。 ・完成しなかった場合は、午後に関きをすることを伝える。 |
| 評価 | (幼児の指導) ・クリスマスに関することば(サンタクロース、ひげ、赤い服など)を話すことができたか。 ・好きな折り紙の模様の特徴(模様の名前、色、大きさ)を2つ以上、自分なりに教師に伝えようとするこができたか。 (教師の活動) ・幼児の発言に応じて、共感する、復唱させる等の対応はできたか。 ・幼児が自分の気持ちや考えを発言しやすい雰囲気はつくれたか。 | |

〈環境図〉 幼児：C 教師：T (動画を見る時は※Tに移動)

